

事業費補助金調査票(表)

補助金名	一時預かり事業費補助金
------	-------------

担当課	健康こども部 保育課					
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業	
	01	03	02	01	70	— 01
事業名	地域型保育給付事業					
新規・継続の別	継続					
補助・単独の別	国県補					
補助の種類	事業					

R2実施計画額	1,070	千円
R1 予算額	1,070	千円
H30 決算額	0	千円
H29 決算額	0	千円
H28 決算額	—	千円
H27 決算額	—	千円
H26 決算額	—	千円

事業の趣旨・目的	<p>保育所等を利用していない家庭においても、日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難となる場合がある。また、核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援が必要とされている。こうした需要に対応するため、一時預かり事業の実施に係る人件費等を補助し、小規模保育事業所において児童を一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的とする。</p>	補助対象者・経費・補助率	<p>【補助対象者】 小規模保育事業所</p> <p>【補助対象経費】 一時預かり事業の実施に係る経費(人件費、消耗品費、光熱水費等)</p> <p>【補助率】 以下の①②を比較していずれか低い方の額 ①補助対象経費から一時預かり事業保護者負担金を除いた額 ②余裕活用型 児童1人当たり日額2,400円</p> <p>【国県等の補助率】 国・県ともに補助対象経費の1/3</p> <p>【近隣自治体の補助率】 ・国の補助要綱に基づき実施する事業であるため、各市町が同一基準で実施</p>																																		
開始年度	平成 29 年度																																				
根拠法令等	<p>(市) 成田市特定地域型保育事業所運営費等補助金交付規則</p> <p>(国) 子ども・子育て支援交付金交付要綱</p> <p>(県) 千葉県子ども・子育て支援補助金交付要綱</p>																																				
留意事項																																					
決算内訳	<p style="text-align: center;">平成 30 年度決算額等 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table>				金額	件数	割合	全体事業費	0	/	/	うち市補助金	0	0	0.0%	うち国補助	0	/	0.0%	うち県補助	0	/	0.0%	自己負担	0	/	0.0%	成果指標	<p>成果指標: 補助件数</p> <p style="text-align: right;">(単位: 園)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	平成30年度	0.0	平成29年度	0.0	平成28年度	—
	金額	件数	割合																																		
全体事業費	0	/	/																																		
うち市補助金	0	0	0.0%																																		
うち国補助	0	/	0.0%																																		
うち県補助	0	/	0.0%																																		
自己負担	0	/	0.0%																																		
年度	数値																																				
平成30年度	0.0																																				
平成29年度	0.0																																				
平成28年度	—																																				

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である、「安心して子どもを産み育てられるまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	突発的・一時的に保育が必要になる世帯や保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援が必要とされ、こうした需要に対応するため児童を一時的に預かることは市民ニーズに合致する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	はい	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	—	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	—	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	—	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	成果指標は補助件数で示されるが、直近3年は実績なし
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	突発的・一時的に保育が必要になる世帯や保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援が必要とされ、こうした需要に対応するため児童を一時的に預かる保育施設の充実に繋がる。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でない認められる経費	はい	
課題			
最終評価	維持継続		
評価者所見	<p>保育所等を利用していない世帯においても、突発的な事情や一時的に家庭で保育できない場合や、核家族化の進行等により一時的に児童を預けられる施設が求められており、一時保育を実施する施設を充実させることで、保護者が安心して子育てできる環境の整備に繋がる。</p> <p>平成28年度から30年度まで補助金の対象となる施設はなかったが、本事業を継続することで、施設が一時保育を実施しやすい環境を整備することができることから、今後も継続して補助事業を実施する。</p>		